

1. 大飯地域の原子力災害対策重点区域

- 大飯地域における原子力災害対策重点区域（概ね半径30kmの範囲）の人口は159,769人（平成29年4月現在）。
- PAZ内の人口はおおい町（福井県）736人、小浜市（福井県）267人。
- UPZ内の人口は福井県、京都府及び滋賀県の関係11市町158,289人。



関係府県	PAZ内 (概ね5km)	UPZ内 (概ね5~30km)	合計
福井県	1,003人	72,864人	73,867人
京都府	-	84,885人	84,885人
滋賀県	-	537人	537人
合計	1,003人	158,286人	159,289人

【UPZ市町】
福井県 おおい町、小浜市、高浜町、若狭町、美浜町
京都府 舞鶴市、綾部市、南丹市、京丹波町、京都市
滋賀県 高島市

出典：国土地理院ホームページ（<http://maps.gsi.go.jp/#9/35.795528/136.051941>）
「白地図」国土地理院（<http://maps.gsi.go.jp/#10/35.53344/135.689392>）をもとに内閣府（原子力防災）作成

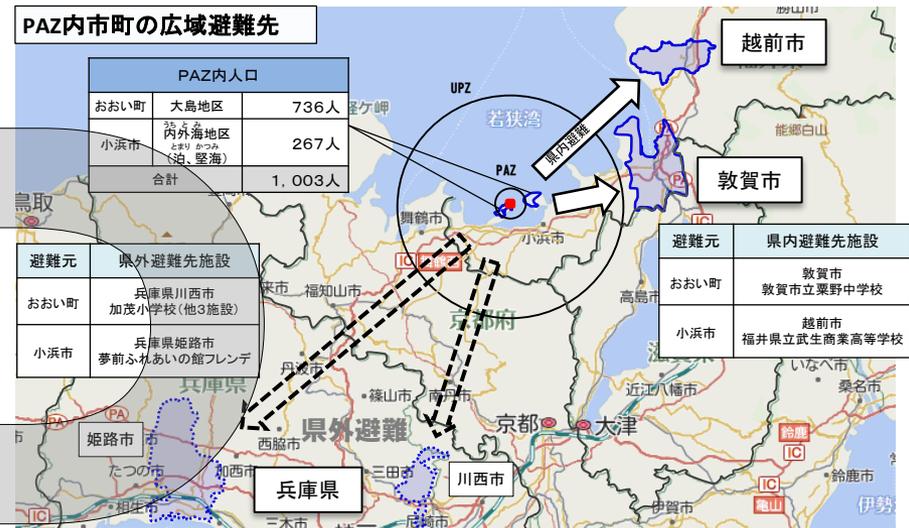
3. PAZ及びUPZの関係府県における広域避難先

- PAZ、UPZ内の各市町住民の避難先は、府県内外で複数確保。
- 府県を越える避難が必要な場合、避難元府県からの受入れ要請に基づき、避難計画で示された兵庫県、徳島県及び大阪府の避難先で受入れを行う。
- 福井県及び滋賀県は県内避難を基本とする。京都府は避難先の準備状況、避難先までの道路状況の他、気象庁から提供される気象情報などを考慮して避難先を決定する。

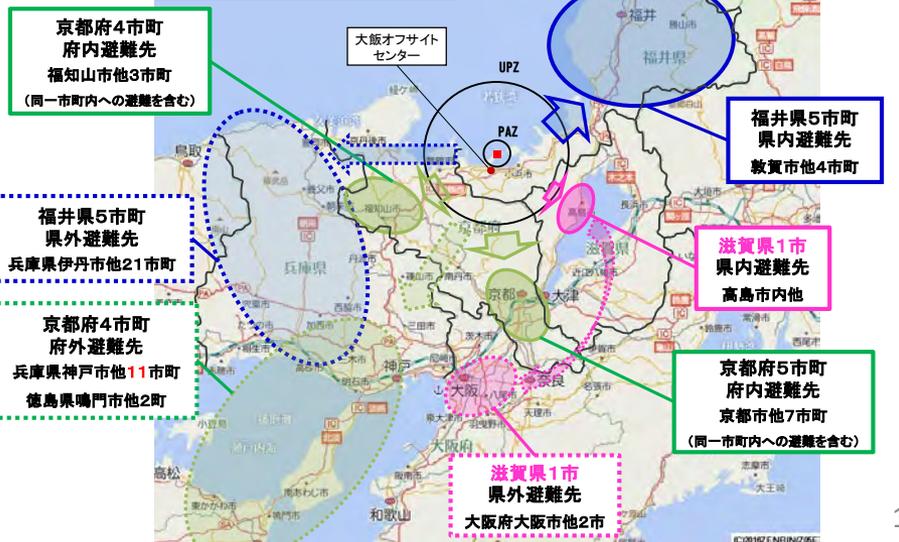
PAZ内市町の広域避難先

PAZ内人口		
おおい町	大島地区	736人
小浜市	内外海地区 （おおい町、若狭、海浜、望海）	267人
合計		1,003人

避難元	県外避難先施設
おおい町	兵庫県川西市 加茂小学校（他3施設）
小浜市	兵庫県姫路市 夢前ふれあいの館フレンデ

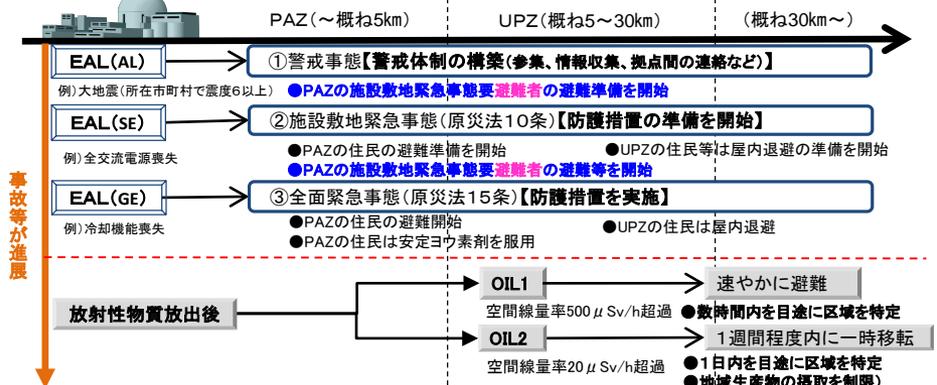


UPZ内市町の広域避難先



2. 原子力災害対策指針における緊急事態の防護措置の考え方

- 緊急事態の初期段階は原子力施設の状況等の進捗で、放射性物質放出後は緊急時モニタリングの結果に基づいて防護措置を実施。
- (1) EAL(Emergency Action Level)による初期対応段階における防護措置
原子力施設の状況等に基づく緊急事態区分を導入し、その区分を判断する基準(EAL)を設定。
EALに基づき、施設敷地緊急事態要避難者は早期の避難等の防護措置を実施。
※PAZの施設敷地緊急事態要避難者の避難は、通常以上の時間がかかるため、EAL(SE)の段階から避難を開始する。
ただし、避難により健康リスクが高まるおそれのある者は、速へい効果の高い建物等に屋内退避する。
- (2) 緊急時モニタリングの実施/OIL(Operational Intervention Level)に基づく判断
国はEAL(SE)の段階で緊急時モニタリングセンターを立ち上げる。放射性物質放出後、モニタリング結果と防護措置の実施基準(OIL)に基づき、UPZ内の住民の防護措置を判断する。



区域	種別	対象者数	避難等の流れ			備考
			警戒事態	施設敷地緊急事態	全面緊急事態	
PAZ (発電所から概ね5km圏内)	施設敷地緊急事態(原災法10条)で避難開始	避難行動要支援者(在宅) おおい町 60人 小浜市 18人 合計 78人	施設敷地緊急事態要避難者の避難準備を開始	<p>＜避難可能な者：55人＞ 支援者とともに徒歩、車両で避難(おおい町42人、小浜市13人)</p> <p>一次集合場所(おおい町内2か所、小浜市内1か所)</p> <p>支援者の車両で避難</p> <p>バス3台(おおい町2台、小浜市1台)により避難</p> <p>福祉避難所 敦賀市 福祉総合センター「あいあいプラザ」</p>	<p>＜無理に避難すると健康リスクが高まる者：23人＞ (おおい町18人、小浜市5人)</p> <p>福祉車両15台で避難(おおい町12台、小浜市3台)</p> <p>放射線防護対策施設※2(おおい町内2施設、小浜市内1施設)</p> <p>※2 放射線防護対策施設には、避難行動要支援者のほか、その支援者等が入る予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 避難行動要支援者は、指定された福祉避難所へ避難。 無理に避難すると健康リスクが高まる避難行動要支援者は、近隣の放射線防護対策施設へ移動。
	避難行動要支援者(学校・こども園)	おおい町 104人 小浜市(対象施設無し) 合計 104人	対象施設(おおい町(2施設)：104人)	<p>＜保護者へ引き渡しできなかった児童等＞</p> <p>バス4台により避難</p> <p>おおい町避難先(県内避難先：敦賀市立栗野中学校 県外避難先：兵庫県川西市立桜が丘小学校)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校・こども園の児童等は、警戒事態になった時点で授業・保育を中止し、保護者へ引き渡す。 保護者へ引き渡しができない児童等は、施設敷地緊急事態になった時点で避難を行い、避難先で保護者に引き渡す。 	
	(原災法15条)で避難開始 全面緊急事態	一般住民※3 おおい町 736人 小浜市 267人 合計 1,003人	保護者引き渡し開始	<p>一般住民の避難準備を開始</p> <p>対象者(おおい町：736人、小浜市：267人)</p> <p>＜おおい町から避難する者＞</p> <p>自家用車で避難(679人)</p> <p>一時集合場所(おおい町内2か所)</p> <p>徒歩等で移動(57人)</p> <p>バス2台により避難</p> <p>おおい町避難先(県内避難先：敦賀市立栗野中学校 県外避難先：兵庫県川西市加茂小学校他3施設)</p> <p>＜小浜市から避難する者＞</p> <p>自家用車で避難(240人)</p> <p>一時集合場所(小浜市内1か所)</p> <p>徒歩等で移動(27人)</p> <p>バス1台により避難</p> <p>小浜市避難先(県内避難先：越前市福井県立武生商業高等学校 県外避難先：兵庫県姫路市夢前ふれあいの館フレンド)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 住民はあらかじめ定められた避難所へ避難。 自家用車を利用可能な者は自家用車で避難。自家用車が利用できない者は、福井県嶺南地方のバス会社等が保有する車両で避難。 	

※3 一般住民の対象者数は、PAZ内住民の人口。